



# あんじょう 市議会だより

第39号

令和元年5月1日(2019年)

3月定例会

## 高校生×市議会コラボ 始まる



### 主な内容

2頁 平成31年度当初予算を可決  
7頁 代表質問・一般質問のあらまし  
13頁 議案などの審議結果

14頁 特別委員会の活動報告  
15頁 会議規則の改正・乾杯条例施行  
16頁 高校生×市議会コラボ スタート!!

表紙は安城高校の生徒さんの作品です。

平成31年度当初予算(一般会計)

# 672億9千万円を可決

△前年度比  
2億1千万

## ピックアップ! 予算の使い道

「持続可能な財政運営の堅持」を基本方針とし、事業の選択と集中による予算編成となりました。

市長は施政方針で、子どもや若者たちが未来に向けて夢を語るができるよう市政運営に取り組むと述べました。

### 1 健康 継続

#### ●健康づくり環境整備事業

市民が主体的に健康づくりに取り組めるよう機会をつくります。

- こころの健康づくりをテーマとした健康づくりDayを開催します。
- アンフォーレを会場に健康づくり教室などを開催します。[934万円余]



### 2 環境 継続

#### ●防犯灯LED化促進事業

町内会の管理する蛍光防犯灯を、リース方式によりLED防犯灯に切り替えます。まちが明るくなり、維持管理等に係る町内会の負担も軽減されます。[322万円余]



### 3 経済 新規

#### ●乾杯条例推進事業

スタンプラリーやイベントを開催し、安城市にゆかりのある飲み物で乾杯する習慣を広め、地元の農産物や郷土の料理の消費を促します。[200万円]



### 4 きずな 拡充

#### ●天文普及事業

リニューアルしたプラネタリウムにおいて、天文に関する興味や関心を啓発し、天文の知識を学ぶことができる魅力ある放映、実際の星空に触れる天体観望会を実施します。[3330万円]



### 5 こども 継続

#### ●民間保育所等支援事業

待機児童対策として低年齢児を中心とした保育需要に対応するため、民間保育所等の支援を行います。

- 4月に桜町と堀内町で民間保育園が開設
- 来年開設予定の新設園の整備等を支援 [21億7442万円余]



## 議案質疑・委員会審査

主な質問と回答を掲載します。

### 平成31年度当初予算

#### 滞納整理事業

3134万円余

**問** 平成30年度から始まった「市税コールセンター」の現在の運営状況と平成31年度から始まる「納税相談業務」とは。

**答** 「市税コールセンター」は運営を外部業者に委託し、平成30年6月から運用を開始しており、順調に実績を上げている。平成30年度の委託料1840万円余に対し、平成31年1月末現在で約9100万円の収納効果を上げている。

平成31年1月末現在での国民健康保険税を含む市税収納率は80.4%であり、前年同月比で0.6%ほど上回っている。

東海3県では本市が初の試みとなる「納税相談業務」は、納付の意思はあるが、借金問題などの金銭的事情で、市税の納付が困難な方

を対象に、ファイナンシャルプランナーによる面談を行い、家計や事業収支、返済計画などについて、総合的な診断と助言を通じて、滞納原因の改善と納付計画の見直しを図り、市税の滞納解消に繋げることを目的として取り組む。



具体的には、相談者とファイナンシャルプランナー、市職員の3者で面談を実施する。相談者からは、借入金に係る資料や収支が分かる給与明細書、法人であれば決算書の写し、預金通帳・帳簿等を提出していただき、問題点を共有する。その問題点について、ファイナンシャルプランナーが、債務整理やファイナンシャルプランニング手法を用いた生活改善の提案・指導を行う。

面談は、年間4回開催していく。一人1時間程度を予定し、1日当たり5人の方と面談を実施する。

#### 基幹統計事務

1457万円余

**問** 平成31年度に実施が予定されている統計調査にはどのようなものがあるか。

**答** 毎年行なわれる「工業統計調査」と、5年毎に実施される「農林業センサス」、「経済センサス基礎調査」、「全国家計構造調査」が予定されている。

「全国家計構造調査」は市内の約200世帯を対象に、家計の収支や貯蓄、住宅・宅地などの家計資産を調査し、家計の構造を把握する調査で、家計簿をつける調査と簡易な調査の2種類がある。

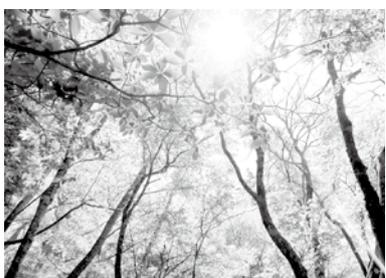


#### 森林環境譲与税(歳入)

700万円

**問** 歳入に新たに計上された700万円の算出根拠と用途は。

**答** 本譲与税は森林環境税の収入額に相当する額とされ、市町村と都道府県に、私有林人工林面積、人口、林業就業者数をそれぞれ、5対3対2の割合で按分して譲与される。現時点の譲与基準として、本市では私有林人工林面積は0ヘクタール、人口は184,140人、林業就業者数は1人と総務省から示されており、按分計算すると700万円となる。



用途は、間伐や人材育成・担い手の確保、木材利用の促進や普及啓発等の森林整備及びその促進に関する費用に充てなければならず、用途を公表することとなっている。平成31年度の本市の活用方法は、丈小学校及び安城北中学校の規模模修における腰壁等の木材利用費用1600万円余に充当する予定。

**医療環境整備補助事業**  
2億9023万円余



CT装置

**問** 高度医療機器等整備事業補助金として、1億円が計上されており、平成30年度と比較すると3211万円の増額となっている。この補助制度の内容と増額理由は。

**答** この補助金は、住み慣れた地域で高度な医療を受けられる体制を確保し、本市における市民病院的な役割と救急医療を担う病院の医療体制の充実を図るため、高度医療機器の整備に要する経費を補助するもの。1機種5000万円を超える機器を対象とし、補助率は対象経費の2分の1以内となっている。

ている。対象となる病院は、救急病院に指定されている安城更生病院と八千代病院。

増額理由は、安城更生病院のCT装置及びPET-CT装置を新たに対象にすることによるもの。

**母子保健相談支援事業**

1801万円余

**問** 産後ケア委託料92万円が新たに計上されているが、国が進める産後ケア事業を行っていくのか。また、その取り組み内容と利用者の見込みは。

**答** 国が定める産後ケア事業として実施し、市内の医療機関又は助産所において、心身のケア及び育児に関する専門的支援を行うことにより、安心して育児ができるよう支援していく。事業の開始は平成31年4月1日からとし、対象は安城市に住民登録があり、出産日が平成31年4月1日以降の母子となる。平成31年度の利用予定数は、6泊7日の10人、延べ70日の利用を見込んでいる。



**せん定枝リサイクルプラント**  
事業 7099万円



せん定枝リサイクルプラント

**問** せん定枝の搬入時の受付業務を業者に委託しているが、受付の際に選別の仕方を指導しているか。最近、せん定枝リサイクルプラントの「受付が厳しすぎるのでは」と「少し枯れ枝があるだけで受け入れてもらえないので環境クリーンセンターへ持っていく」という声をよく聞くが、業者委託前と委託後で搬入量は変わったか。

**答** 持ち込みができるものは、せん定後概ね1週間程度までの枯れしていない枝で、枝の太さや長さ制限がある。また、持ち込みので

きないものは、枯れているものや、根っこの部分、毒性のあるものなど、たい肥化できないもの。

このようにきちんと選別されていない場合は、選別して持ち込んでいただくよう指導している。

搬入量は、平成28年度は2864トン、業者委託後の平成29年度は2270トン、今年の1月末現在では1886トンとなっている。

**雇用対策定着事業**

1419万円余

**問** 「職場環境整備支援事業補助金」として、新たに150万円計上されているが、この内容は。

**答** 平成30年度までの「雇用促進助成金事業補助金」に代わって創



設した補助金。これまでと同様、女性の社会進出に向けた支援を目的としており、女性従業員を採用しようとする市内企業が、職場の環境を整えるため、トイレや更衣室、休憩室の設置・改修等を行う場合、その施設整備に要する経費の一部を補助するもの。これにより、女性の就労が促進され、企業の人手不足解消の一助となることを期待している。

### 防災減災推進事業

2008万円余

**問** 感震ブレイカー設置補助金の平成28年度から平成30年度までの補助件数は。また、感震ブレイカー機能が内蔵された方式と既存の分電盤に増設する方式の1件当たりの設置費用は。

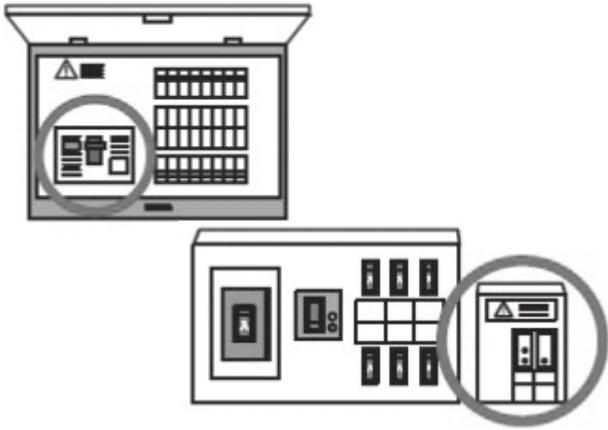
**答** 補助件数は、平成28年度18件、平成29年度4件、平成31年3月12日時点で16件。購入費用・設置工事費用は内蔵型が6万4800円、12万9600円、増設型では2万9160円、5万7600円。

**問** 平成31年度はどのように制度変更するか、市民への周知方法は。感震ブレイカーの現物を展示して

身近に感じてもらうのはどうか。

**答** 対象地域をDID(人口集中地区)から市内全域に拡大する。また、平成31年度からは住宅を所有する個人及び住宅を新築しようとする個人について補助額を一律上限1万円とする。

市民への周知は、町内会等によるPR、市広報、ホームページ、まちかど講座、総合防災訓練やイベントでの周知のほか、安城消防署や市役所内の関係部署などと連携して周知啓発に取り組む。また、現物を展示するなど工夫して必要性を説明していく。



感震ブレイカーの設置イメージ

### 小学校施設整備事業

2631万円余

**問** 錦町小学校校舎増築工事設計委託料で2600万円が計上されている。これは児童数増加に対応するための増築だが、急遽増築しなければならぬ理由と今後の工事スケジュールは。



**答** 安城南明治第一土地区画整理事業地内の第28街区に建てられる分譲マンションへの入居開始が2021年度末になる予定のため、2022年度から錦町小学校の児童数が増加する見込みに対応するもの。

今後のスケジュールは、2019年度に設計を行い、工事は2021年度に実施予定。なお、同校の中規模改修及び保全改修工事を

2020、2021年度で予定しており、これらの設計を併せて行うことにより、委託料が削減される見込み。

### 給食共同調理場施設管理事業

1億8571万円余

**問** 中部調理場騒音対策工事費で9500万円を計上しているが、これまでどのような騒音対策を行ったか。また、今回の具体的な工事内容は。

**答** これまでに配送車のアイドリノグストップやバックする時の警報音を消すこと、グレーチングにゴムを敷くなどの対策を実施した。騒音の規制基準を超える時間帯があり、改善策として隣接民家との境界に高さ約5m、延長約70mの防音壁を設置する。

**問** 防音壁を設置すると、市街化調整区域内の昼間の騒音基準(60dB)を下回るか検証したのか。また、電波障害の心配はないか。

**答** 委託業者に依頼して検証した結果、計算上基準値を下回る結果を得られている。電波障害は、過去の設置事例等から起こらないと想定している。

## 道路施設管理事業

5億2678万円余

**問** 現在、市内には、何か所の交差点に特殊舗装がされていて、将来的には、何か所まで設置可能か。また、特殊舗装の平均的な耐用年数は。

**答** 現在、特殊舗装は245か所ある。各町内からの設置要望が年平均80か所あり、1年で平均30か所に設置している。将来的な設置については、今後も十分精査し、地元要望に対処していく。  
平均的な耐用年数は、通行車両の種類や交通量によるが、一般的には5年程度。



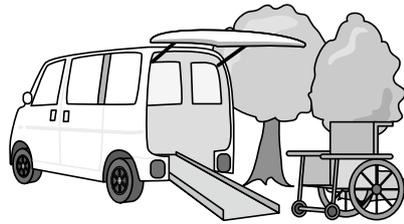
特殊舗装

## 都市計画課総務事務

706万円余

**問** ユニバーサルデザインタクシー購入費補助金について、このタクシーは、どのような車両か。また、補助金の内容は。

**答** ユニバーサルデザインタクシーとは、健康な方はもちろん、足腰の弱い高齢者、車いす利用者、ベビーカー利用の親子、妊娠中の方など、誰もが利用しやすい車両のこと。普及促進のため、タクシー事業者に対して、1車両当たり30万円の購入費補助とする。



## 空き家対策事業

1210万円余

**問** 建物除却等工事費715万円の内容は。

**答** 問題のある空き家の中の、最も危険な「ランク5」の空き家3件のうち1件について、空家等対策の推進に関する特別措置法に基づ

く特定空家に認定し、改善措置を命じている。改善がされなければ、行政代執行による除却や撤去を実施する予定だが、その際に必要な工事費用として計上している。

**問** 不良住宅除却費補助金の内容と1件20万円を補助額の上限とし、100万円を予算計上した根拠は。

**答** 危険な空き家の除却補助制度として、平成30年度から実施しており、補助額は近隣市を参考にした。予算は平成30年度の申請件数の実績を参考にして、5件を計上している。

**問** 不動産・空き家相談事業の内容と、近隣市の実施状況は。

**答** 空き家の解消に向けて、具体的に考えてもらう契機とするため、愛知県宅地建物取引業協会碧海支部と協定を締結し、4月から無料相談を実施するもの。  
豊田、岡崎、知立市で同様の無料相談を行なっている。



## 平成30年度補正予算

### ■小学校・中学校施設改修事業

**問** 小学校普通教室等空調設備設置工事費が13億円余、中学校普通教室等空調設備設置工事費が11億円余計上されている。空調設備の熱源を電気にするか、ガスにするかという議論があったが、どちらに決めたか。また、選択の理由は。

**答** ガスを選択した。理由は、設置検討の委託業務において、電気とガスとで、設置工事費と耐用年数を15年としてランニングコストを加えた経済比較を行った結果、ガスが安価であったため。

### 同意案件

#### ●副市長の選任に同意

3月31日をもって退職した副市長の浜田実氏の後任に、三星元氏(桜井町・59歳)を選任することに同意しました。

#### ●公平委員会委員の選任に同意

5月10日に任期満了となる深津茂樹氏(碧南市)の後任に、引き続き同氏を選任することに同意しました。

# 代表質問・一般質問のあらまし

【映像配信】



QRコードを読み取ってご覧ください。

スマートフォンやタブレット端末で各議員の代表質問・一般質問の録画映像をご覧ください。

代表質問は、3会派(3人以上の会派)の代表者が、市長の施政方針や市政全般に対して質問を行いました。

一般質問は、事前通告のあった6人の議員が市政や地域の課題などに対して質問を行いました。

市議会のウェブサイト⇒

## 代表質問

### 市長の政治姿勢について



安城創生会  
二村 守 議員

**問** 新しいマニフェストの大見出しに「健康都市をパワーアップ」と掲げられています。これから目指していく「健康都市」に「ケンサチ」のビジョンと実現するための政策目標は。

**答** 健康寿命の延伸を図る「健康づくり」を支援、まちの魅力・価値を高める「みらい投資」を推進するとともに、公共施設の長寿命化を図り「みらいに負担を残さない」対策とAI、RPAの導入を進め「みらい型行政」を推進する。みらい投資では「多世代ファミリー向け住宅取得・リフォーム支援制度」の新規施策と「デンパーク魅力アップリニール事業」「小中学校等快適環境リニール事業」などに継続して取り組んでいく。

### (仮称)本證寺史跡公園について

**問** 進捗状況と構想について。史跡を開発から守り保存する

ために、平成30年度までに56.8%の土地を公有化した。構想内容として、深さ約3mの堀と、高さ約3mの土塁の部分的な復元を検討している。この公園のコンセプトとして①市民が「作る」公園②市民が「運営する」公園③市民が「育てる」公園、の3つを掲げ、市民参加と協働の可能性を探る。

既存、新設の団体をはじめ、市民や地域、学校も積極的に運営にかかわって、地域ぐるみ、市民ぐるみで盛り上げていけるような運営を目指す。



本證寺

### 公共交通について

**問** 市長は新聞記者の取材に「使い勝手が悪い」という声が多い、あんくるバスは、超高齢社会を前に見直しが必要」と強調され「予約制の乗り合いバスで病院やスーパーなどへ向かう『デマンドバス』を試験導入することも視野に入れる」と答えられているが、どのように進めるのか。

※デマンドバス：定まった路線を走るのではなく、利用者の呼び出しに応じることにより適宜ルートを変えて運行されるバス。

**答** 早い段階であんくるバスの課題等について、調査研究を進め、できるだけ改善し、市民の皆さんに満足いただける公共交通になるよう努める。あんくるバスだけでは解消することが困難な高齢者等の移動の不便さについては、高齢者等の意向に寄り添った移動手段が実現できるよう先進事例の調査や、安城市の特性、地域性を考慮しつつ研究を進める。



代表質問

第8次総合計画の  
中間見直しについて



公明党  
安城市議員  
いまはやすのり  
今原康徳議員

**問** 第8次総合計画の中間見直しの中でSDGs(持続可能な開発目標の略称)の理念や考え方を取り入れていく予定があるか。

**答** 中間見直しに限らず各種施策の立案にあたっては、SDGsの視点も取り入れながら、まちづくりに取り組んでいく。

SDGsの根底に流れる「誰一人取り残さない」という基本理念を念頭に、自治体としての役割を踏まえ施策を展開していくことが重要と考える。

プレミアム付商品券事業について

**問** 消費税10%に合わせ安城市でもプレミアム商品券を発行するのか。

**答** 本市としては、対象者を限定しないより多



くの市民が購入可能な市独自のプレミアム商品券事業を実施していきたい。詳細は関係諸団体より意見を伺い、地域経済活性化につながるものとなるよう努めていく。

骨髄提供者等に対する支援について

**問** 骨髄ドナー及び骨髄ドナーの勤務先への助成制度を本市でも行う予定はあるか。



**答** 本市が行う助成制度は、日本骨髄バンクが実施する骨髄バンク事業において、骨髄等の提供日に、市内に住所を有する者を対象者と

し、骨髄ドナーへの助成額は、入院または通院に要した日数に2万円を乗じた額とし、勤務する事業所への助成額は、同じく入院又は通院に要した日数に1万円を乗じた額とし、共に上限は7日までと考え、平成31年度から制度運用していく予定である。

中学校の部活動指導員について

**問** 平成30年度の部活動指導員の実績は。また、平成31年度の予定はあるか。

**答** 平成30年度、教員の多忙化解消を目的に2つの中学校に6人の部活動指導員を導入した。平成31年度は6中学校に15人の部活動指導員配置を予定している。



委員会・部会などの主な活動状況

1月		3月	
23日	経済福祉部会	11日	シティプロモーション・交流人口拡大特別委員会
30日	議会運営委員会	12日	建設常任委員会・部会
	議会改革検討委員会	13日	市民文教常任委員会
2月		14日	経済福祉常任委員会・部会
25日	議会運営委員会	15日	総務企画常任委員会
27日	経済福祉部会	18日	議会運営委員会
	まちづくり特別委員会		

## 代表質問

### 国家戦略特区制度 「スーパースイティ」構想



みらいの風  
かみやまさひろ  
神谷昌宏議員

**問** 三河安城駅周辺の拡大市街地で、内閣府が進める最先端のまちづくり構想に応募する考えはないか。

**答** 日本の成長をけん引する、ものづくり産業の中心地であり、元気の愛知を構成する自治体の一つとしての自覚を持ちつつ、制度そのものの情報収集を継続することと合わせ、先進都市の状況にも目を向けていく。その上で、「スーパースイティ」構想が、土地画整理事業などの既存制度よりも有利であり、かつ、三河安城駅周辺地域におけるこれからのまちづくりにはマッチするものであるならば、この機会を捉えて挑戦することも視野に入れて検討したい。



### 学校教育の課題

**問** 不登校児童生徒が増加傾向にあり、本市の課題と捉えているが、対応策は。

**答** 平成31年度から各学校において、子どもたちが精神的に大きく揺れ動く小学校5年生と中学校1年生を対象にQ-Uテストというアンケート調査を実施する。また、不登校になってしまった子どもたちに対しては、平成30年度より配置した不登校児童生徒支援アドバイザーのさらなる活用、ふれあい学級の拡充等も視野に入れながら支援を充実させ、不登校児童生徒を一人でも減らしていきたい。

### 企業の工業用地取得の自主 開発支援

**問** 企業が自主的に工業用地を開発しやすいように支援して、企業誘致を積極的に行うべきと考えるが。



**答** 各企業による自主開発がスムーズにいくように、普段から工業コーデイネーターと共に企業と顔の見える関係を築き、法手続きに関係する部署との調整役になるなど、相互の信頼関係を構築しながら企業誘致につなげていきたい。

### デンパークの将来課題

**問** 現状を維持し更なる賑わいを創出するために残された課題は。

**答** デンパークに併設されている「道の駅デンパーク安城」は、産直コーナーの売り場面積が小さいこともあり、非常に苦しい経営状況であるとJAあいち中央から伺っている。その在り方を考える時期にあり、今後の課題である。

### 議会改革検討委員会 から議長に答申

議長から意見を求められた事項について、1月30日に答申しました。

● 諮問事項① 常任委員会の所管の見直し

○ 答申内容／常任委員会間の平準化を図るため、経済福祉常任委員会の所管のうち産業振興部と農業委員会については建設常任委員会の所管とする。見直し後の経済福祉常任委員会は福祉環境常任委員会とし、建設常任委員会は産業建設常任委員会とする。

● 諮問事項② 議会評価の実施方法の検討について

○ 答申内容／内部評価及び外部評価を実施するが、平成31年4月21日に市議会議員の改選があるため、詳細については来期に検討組織を立ち上げて検討する。



議長(左)に答申書が渡された。

## 一般質問

### 岡本兵松翁生誕2000年 について



安城創生会  
はやかわけんいち  
早川建一議員

**問** 2020年は岡本兵松翁生誕2000年になるが、記念事業を計画していくのか。

**答** 明治用水あるいは日本デンマークに関する偉人たちを紹介する中で、プラネタリウムや歴史博物館で、展覧会などの顕彰方法を研究していく。



岡本兵松の銅像

### 農業振興について

**問** 今後どのようなスマート農業の導入を検討・推進していくのか。

**答** 自動走行トラクター、自動運転田植機などのロボット、AI、IoT等の先端技術が導入・実証



安城公園の桜

されていくと考えられる。生産効率を高める様々な技術について導入の支援をしていく。

### 桜再生計画について

**問** 安城公園の桜をどのように再生させていくのか。

**答** ソメイヨシノの約7割が不健全であると診断されたため、土壌改良や樹勢回復措置を行い、著しく衰弱した木は植え替えていく。

## 一般質問

### 交差点改良について



安城創生会  
すずき ひろし  
鈴木 浩議員

**問** 城ヶ入町本郷交差点は、大型トラックが行き交い、右折用レーンがなく、渋滞を起こし、狭く危険なため、地元町内会からも交差点改良の要望書が出されている。この交差点改良について、どのように考えているか。



**答** この交差点については、大型車の混入率が高いことや緊急輸送道路であることから、円滑な交通処理と交通安全のため、右折帯の設置が必要であることは認識している。費用対効果と優先順位を十分検討したうえで、今後の実施計画の中で検討していく。



### あんくるバスについて

**問** あんくるバスを利用する人はいろいろな方がいるため、すべての要望を叶えることは難しいと理解しているが、市民から一番多く聞くことは、便数が少ないということ。便数を増やすことは可能か。

**答** コスト面から、短期的に運行時間や路線の変更を行うことは難しいが、できる限り早い段階で調査研究を進め、改善できるように努めていく。

## 一般質問

### 新年度の保育園入園 見通しについて

**問** 4月からの入園にあたり第1希望の園に入園できない児童、兄弟姉妹で同一保育園に入園できない児童は出るのか。

**答** 1次募集の申し込み総数は1173人で、その内、入園決定は1083人。未決定者の内49人は自己都合等で辞退、残り41人は2次募集で調整中。第1希望園決定者は883人、それ以外の人は幼児で第4希望まで、低年齢児は第5希望までの園に決定。兄弟入園は、244件、486人の申し込みで16件が別々の園に入園となった。



**問** 人口増なのに見通しが甘い。公立園を増やすべきである。

就園率は伸びている。「安城市保育園・幼稚園運営方針」に基づき、公立園ではなく、民間園を計画的に整備する。



日本共産党  
安城市議員団  
ふか やけいこ  
深谷恵子議員

### 高齢にともなう難聴者への 支援

**問** 障害者手帳の交付対象にならない軽度・中等度難聴の子どもは、補聴器購入費の助成が行われている。高齢者の難聴にも助成制度を。



**答** 価格の高さなどが負担となっていることは承知しているが、現時点では助成は考えていない。今後研究していく。

**◆その他の質問：育休中の継続保育、学童保育、小中学校における保護者負担の軽減について**

## 一般質問

### 消費税増税の充当事業について

**問** 2014年4月1日に「増税分は全て社会保障に」との触れ込みで消費税が5%から8%へ引き上げられ、安城市では①社会福祉費、②児童福祉費、③生活保護費、④保健衛生費（ただし霊園費・総合斎苑費を除く）に充当された。10%に引き上げられたらどの事業に充当するのか。

**答** 安定的な社会保障の実現に向け活用する。①④に加え、幼児教育・保育の無償化の財源として活用する予定。

**問** 5%から8%に引き上げられた際、増税分の充当先にされながらも、一方で国庫補助が減額されたことで事業費が対前年度比でマイナスになってしまった事業もあった。増税分を社会保障に充てたにせよ、元々ついていた増税分以外のお金を減らしてしまえば社会保障は充実しない。いわゆる予算の付け替えだが、安城市の予算に増税の影響が出る2020年度以降、こうした付け替えは行われるのか。

るのか。

**答** 優先的に実施すべき事業はその時々で変わる可能性がある。各事業について国の補助制度の内容のほか、必要性や優先度、対象要件・対象人数などにより事業費を計上する必要がある。これらにより、事業費は増減することが通例。国庫補助金が減って地方消費税交付金を含む一般財源が増えれば、予算の付け替えと言えなくもないが、増税による増収分は、今後増加が見込まれる社会保障施策に充てていく。



新社会  
いしかわ つとむ  
石川 翼議員

## 一般質問

### 教員の長時間労働をなくすことについて



日本共産党  
安城市議員団  
みやがわかねひこ  
宮川金彦議員

**問** 過労死ラインを超える月80時間以上の残業をしている安城市の教員の割合は。

**答** 文部科学省の調査結果によると平成29年度と平成30年度の6月の割合は50%近くになっている。



**問** 「息子が中学の教員をしているが、いつも夜の11時から12時に帰ってくる。早くて8時から9時、夕ご飯と一緒に食べたことがない。過労死が心配だ」という声が寄せられている。

**答** 業務削減のために、給食費の徴収を外してはどうか。  
今後の研究課題とする。

### 住宅の耐震改修について

**問** 南海トラフ地震が30年以内に発生する確率が70%以上としている中、住宅の耐震改修は喫緊の課題である。

改修費の平均は320万円。補助(現在、120万円)を増額し、代理受領制(補助を除いた金額を業者に支払う)を導入することが必要ではないか。

**答** 増額は考えていない。代理受領制度は調査研究していく。



## 一般質問

### 知的障害者の福祉について



志  
しらやまみつみ  
白山松美議員

**問** 知的障害がある方を家族に持つ方々に対する市長の認識・思いはどうか。また、施策にどの様に反映するお考えか。

**答** 特に親亡き後の心配はいかばかりかとお推察する。障害者を含む地域包括ケアシステムの拡大に取り組む。

**問** 情報を積極的に提供できているか。また、市主導で相談員や施設間で連携と情報共有のシステムはできないか。

**答** 市の広報や公式ウェブサイトですら随時情報提供をする。さらに障害福祉課へもお問合せいただきたい。

情報の共有については、「サルビー見守りネット」を運用している。今後この活用を障害福祉事業所に呼びかける。

**問** 高齢者及び障害者が共生できる富山型施設の充実を進めないか。

**答** 富山型は富山県が国に特区申請して建設した施設だが、愛知県は特区申請しておらず設置できない。



**問** 障害者施設と高齢者施設を兼ねた特別養護老人ホームのような長期に生活できる施設が必要ではないか。

**答** 国の「施設入所から地域移行を進める」の方針に従い、共生できる施設設置は難しいと考える。

## 3月定例会 議案などの審議結果

◎安城創生会 15人 ◎みらいの風 3人 ◎公明党 3人 ◎共産党 2人 ◎進会 2人  
◎志 1人 ◎新社会 1人

3月定例会に提出された案件		結果	会派別賛否 (○賛成、×反対)						
			安城創生会	みらいの風	公明党	共産党	進会	志	新社会
市長提出議案	第1号 市附属機関の設置に関する条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
	第2号 市職員定数条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
	第3号 市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	×	○	○	×
	第4号 市職員の自己啓発等休業に関する条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
	第5号 福祉センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
	第6号 放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
	第7号 遺児手当支給条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
	第8号 子ども発達支援センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
	第9号 母子・父子家庭医療費助成条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
	第10号 虹の家の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
	第11号 災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
	第12号 廃棄物の減量及び適正処理に関する条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
	第13号 国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
	第14号 介護保険法に基づく事業及び施設の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
	第15号 中心市街地拠点施設条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
	第16号 図書館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
	第17号 公民館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
	第18号 青少年の家の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
	第19号 丈山苑の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
	第20号 市民会館条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
	第21号 視聴覚センター設置条例を廃止する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
	第22号 道路占用料条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
	第23号 準用河川占用料条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
	第24号 法定外公用物の管理に関する条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
	第25号 水道事業に係る布設工事監督者を配置する工事並びに布設工事監督者及び水道技術管理者の資格を定める条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
	第26号 平成30年度一般会計補正予算(第4号)	原案可決	○	○	○	×	○	○	×
	第27号 平成30年度国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
	第28号 平成30年度有料駐車場事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
	第29号 平成30年度下水道事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
	第30号 平成30年度農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
	第31号 平成30年度安城桜井駅周辺特定土地地区画整理事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
	第32号 平成30年度介護保険事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
	第33号 平成30年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
	第34号 平成30年度水道事業会計補正予算(第1号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○

3月定例会に提出された案件		結果	会派別賛否(○賛成、×反対)						
			創生会	みらい	公明党	共産党	進会	志	新社会
市長提出議案	第35号 平成31年度一般会計予算	原案可決	○	○	○	×	○	○	×
	第36号 平成31年度国民健康保険事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	×	○	○	×
	第37号 平成31年度土地取得特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
	第38号 平成31年度有料駐車場事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
	第39号 平成31年度安城桜井駅周辺特定土地区画整理事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
	第40号 平成31年度介護保険事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	×	○	○	×
	第41号 平成31年度後期高齢者医療特別会計予算	原案可決	○	○	○	×	○	○	×
	第42号 平成31年度水道事業会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
	第43号 平成31年度下水道事業会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
	第44号 市道路線の廃止	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
	第45号 市道路線の認定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
第46号 住居表示の実施に係る市街地の区域の変更	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	
同意	第1号 副市長の選任	原案同意	○	○	○	○	○	○	○
	第2号 公平委員会委員の選任	原案同意	○	○	○	○	○	○	○
議員提出議案	第1号 議会委員会条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
	第2号 議会会議規則の一部を改正する規則の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○

◎議案名と会派名は、一部省略して記載しています。(公明党⇒公明党安城市議団、共産党⇒日本共産党安城市議員団)

◎個人別賛否の結果は市議会ウェブサイトに掲載しています。

## 特別委員会の活動報告

閉会日に各特別委員長から報告がされました。報告書は議長へ提出され、議長から市長へ送付しました。

### ◆まちづくり特別委員会

主要駅周辺における市街地整備の推進、並びに産業振興と土地利用の調和に配慮したまちづくりについて調査研究を実施。政策提言は次のとおりです。

#### 1 民間活力による主要鉄道駅周辺におけるマチナカ拠点の高度化

マチナカ拠点における空き地等の利活用の活発化、まちづくりを主体的に行うコミュニティを支援するしくみ、住民発意の再開発に対する勉強会等を支援するしくみを検討する必要がある。

#### 2 地域の課題解決につながる安城型エリアマネジメントの実施

規制の特例措置を活用した、マチナカの公道でのモビリティロボットの実証実験、その体験をビジネスとして育てつつ、地域の課題を解決するエリアマネジメントを進めるしくみづくり、担い手づくりを検討していく必要がある。

### ◆シティプロモーション・交流人口拡大特別委員会

本市の魅力を再発掘・再配信、さらに民間活力の活用も視野に入れた交流人口及び移住・定住人口の拡大による持続可能な行政運営のための自治体マネジメントについて調査研究を実施。政策提言は次のとおりです。

#### 1 エリアマネジメントによる地域の価値の向上、地域に対する誇りの醸成

#### 2 人やモノ、情報が集まり交流・体験が生まれる場の創設

#### 3 今後の西三河をリードするエリアに相応しい公共空間・公共交通

以上の3点を重点的に取り上げた。最大の目的は、本市に関わる人・企業が満足度や幸福度を高め、持続的に発展すること。本提言を市政運営に反映させ、将来にわたって、住みたい、訪れてみたいと思われる、愛されるまちづくりが進むことを望む。



**男女共同  
参画議会を  
進めています!!**

この度の定例会で議会会議規則を改正しました。国で「政治分野における男女共同参画の推進に関する法律」が昨年5月に施行されたことにより、議会内で議論してきました。

本市議会においても多様な市民の意見が的確に反映されるために、まず、環境の整備を

いたしました。性別に関わらず、どなたでも議員として活躍していただけるように議会や委員会の欠席等の理由に、看護・介護・育児などを新たに追加し、説明責任を果たすことができるようにしました。

また、規則とは別に、これまで女性議員の使用できる更衣室がなかったため、新たに女性議員用の更衣スペースを設置しました。

今後も市議会における男女共同参画を進めていきます。



**『安城の豊かな水と大地の恵みに感謝し、乾杯する条例』が施行!!**

昨年の12月定例会で可決されたこの条例は、平成29年の11月に市民から出された陳情(※)がもとになっています。昨年4月から条例制定のプロジェクトチームを発足し、条文等を熟考し、条例制定の運びとなりました。

安城市の礎を築いた先人と豊かな水と大地の恵みに感謝の思いをさせ、市民等がより一層絆を深めるため、令和元年5月1日から施行されます。

◎5月10日にはイベントが開催されます。詳細は広報5月1日号をご覧ください。

《条例の目的》

安城にゆかりのある酒類やお茶などで乾杯する習慣を広めること、そして地産地消を推進することで、食文化の振興とまちの活性化を図ること。

※陳情…市に対して希望や要望すること。(本市の権限に関与する事項のみ可)



「乾杯」の文字で乾杯している様子を表現しています。

**5月臨時会・6月定例会の開催予定**

- 5月13日(月) 臨時会
- 6月7日(金) 定例会開会
- 10日(月) 一般質問
- 13日(木) 一般質問
- 14日(金) 一般質問予備日
- 17日(月) 議案質疑
- 18日(火) 産業建設常任委員会
- 19日(水) 市民文教常任委員会
- 20日(木) 福祉環境常任委員会
- 21日(金) 総務企画常任委員会
- 26日(水) 定例会閉会

**KATCH放映(録画)**

- 14日(金)午後6時
- 18日(火)午後6時
- 25日(火)午後6時※

※会議を開催した場合のみ放映  
地上デジタル11チャンネルで録画放映されます。

・開始時刻はいずれも午前10時からです。 ・請願、陳情の提出締切りは5月29日(水)です。

# 高校生 × 市議会

## コラボスタート!

今号から高校生の感性を生かした自由な発想による作品を表紙にしていきます。

協力していただける学校は、安城高校、安城東高校、安城学園高校、安城南高校、安城農林高校、安城特別支援学校高等部、安城生活福祉高等専修学校です。(掲載予定順)



後列左から 神谷編集委員長 松本委員 二村委員  
前列左から 嵐さん 檀原さん 山中さん 貴嶋さん



議会は堅苦しい  
イメージ、お偉いさんが  
集まってる

市のいろんな  
ことをやっていて  
大変そう

記念すべきコラボ第1弾は、安城高校生活文化科3年生から卒業作品を表紙に提供していただき、2月に市議会だより編集委員会より、代表4人に作品にこめた思いや議会に対する考えなどインタビューしました。



表紙写真の上はヒューマンコースの劇「オペレッタ」で、脚本や衣装も自分たちで考えました。中央はフードコース作成の「愛知県」をテーマにしたマジパンとクッキーです。下はファッションコースの、1人1人が泡のようにはじける「ソーダ」をイメージしたショーです!

【発行者】安城市議会 【編集者】市議会だより編集委員会 【問い合わせ】安城市議会事務局  
〒446-8501 安城市桜町 18-23 / Tel.0566-71-2252 / Fax.0566-77-8200 Eメール: giji@city.anjo.lg.jp